

令和5年12月31日で有恕措置が終了となります

電子帳簿保存法の 対策ポイント

令和5年の税制改正大綱により、電子取引データの電子保存義務化に関する新たな措置が複数示されるなど、電子帳簿保存法はより複雑化しました。電子帳簿保存法の有恕（ゆうじょ）措置終了まであと3カ月もない中、「何から対応し、どこを注意すべきか分からない」と不安をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。本セミナーでは、電子帳簿保存法に対応する上での注意点などについて解説します。電子帳簿保存法について改めて確認したい方などは、是非ご参加ください。

セミナーカリキュラム

1. 電子帳簿保存法の概要
2. 電子取引とは
3. 小さな会社が注意すべきポイント
4. 電子帳簿保存法の最新情報

最新情報を盛り込むため内容が変更となる場合がございます。

講師

公認会計士 コンサルタント

かわくち ひろゆき

川口 宏之 氏



2000年より国内大手監査法人である監査法人トーマツにて、会計監査業務を担当。その後、証券会社、ITベンチャー企業の取締役兼CFOを経て、独立系の会計・税務の総合コンサルティングファームにて、コンサルティング活動と講師活動を開始。中小・零細企業から大企業まで、様々な会社の会計・税務のコンサルティング業務を行うとともに、全国各地で会計・税務関連のセミナー・講演活動を行う。

日時 令和5年10月17日(火) 14:00 ~ 16:00

会場 須賀川商工会議所 会議室

受講料 無料 **定員** 20名(定員になり次第締め切ります。)

主催 須賀川商工会議所 TEL: 0248-76-2124 FAX: 0248-76-2127

お申込 10月6日(金)迄に下記用紙にご記入の上、FAXにてお申し込みください。

(切り取らずにこのまま送信してください)

須賀川商工会議所 行

セミナー参加申込書

事業所名		TEL	
住所		FAX	
受講者名			
受講者名			

記入頂いた個人情報につきましては、講演会に開催に係る受講者名簿の作成、出欠確認、講演会運営等に関する目的のみ使用します。